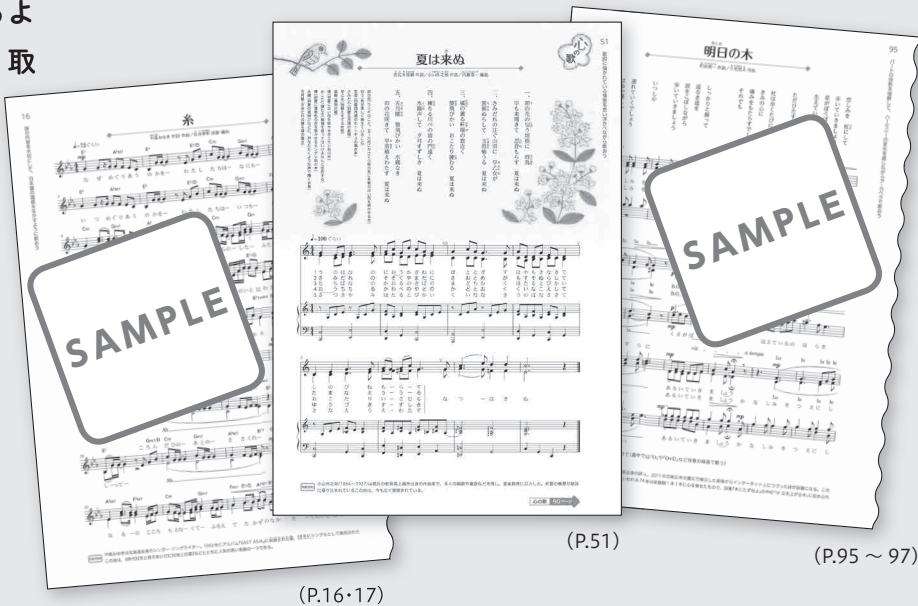


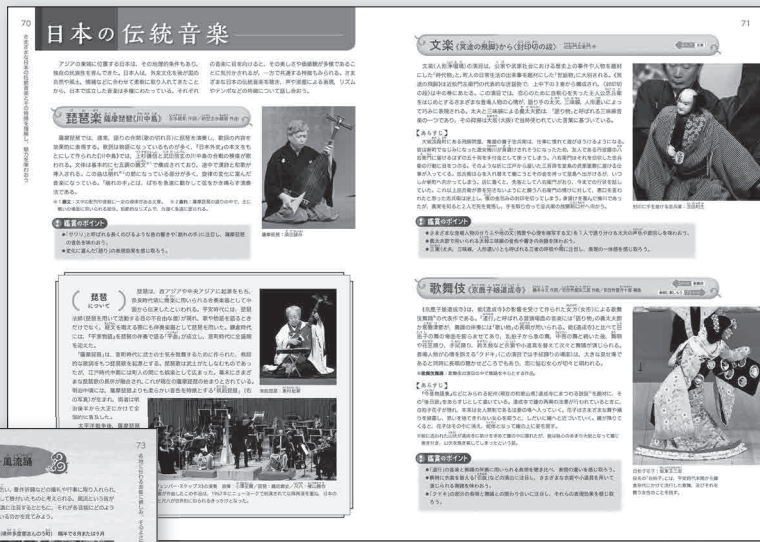
◆自然や命を大切にする心、他者を
思いやる心を養うことができるよ
うな歌詞をもつ歌唱教材を多く取
り入れました。

ポピュラー・ソング、心の歌、合唱曲など多彩なラインアップ



◆我が国及び諸外国のさまざまな音楽を取り上げ、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土の伝統音楽を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができるようにしました。

文化的・歴史的背景を学びながら、さまざまな音楽を尊重



(P.72·73)



(P.80 ~ 82)



(P.70·71)

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
全般	・豊かな音楽的感性や情操を育成することのできる教材を選択・配列しました。(第一号)	P.2 ~ 119
歌唱教材	・英語の学習と関連付けられるように、英語の歌唱教材を取り上げました。さらに、イタリア語やドイツ語、フランス語にも興味・関心をもつことができる教材を含めました。(第一号) ・自然や命を大切にする心、他者を思いやる心を養うことができる教材や、道徳的観点と関連付けて取り上げることのできる教材を含めました。(第一号、第三号及び第四号) ・我が国の民謡と長唄を歌唱教材として取り上げ、我が国の伝統的な歌唱の学習を確実に行うことができるよう配慮しました。また、ハワイの歌をウクレレによる弾き歌い教材として取り上げ、他国の文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。(第五号) ・世代を超えて親しみ、歌い継いでいくという趣旨を生かした学習が行われるよう、「心の歌」を掲載しました。また、それぞれの歌詞で歌われている風景に情趣を感じる心を養い、自然の大切さや環境保全の意義についても考えることができるようにしています。(第一号及び第四号)	P.36 「イタリア語の歌を歌おう」 P.37 《Funiculi-Funiculà》 P.38 《Nel cor più non mi sento》 P.40 《Vaga luna, che inargenti》 P.42 《Quando me n' vo, soletta per la via》 P.43 「フランス語の歌を歌おう」 P.44 《Je te veux》 P.46 「ドイツ語の歌を歌おう」 P.47 《Sehnsucht nach dem Frühlinge》 P.48 《Der Lindenbaum》 P.50 《Der Vogelfänger bin ich ja》 P.84 《Tears In Heaven》 P.86 《Can't Take My Eyes Off Of You》 P.87 《We've Only Just Begun》 P.12 《SUN》 P.13 《歩いて帰ろう》 P.14 《One more time, One more chance》 P.16 《糸》 P.18 《ハナミズキ》 P.24 《誰かがちいさなベルをおす》 P.25 《浜辺の歌》 P.26 《からたちの花》 P.32 《天体観測》 P.51 《夏は来ぬ》 P.74 《涙そうそう》 P.84 《Tears In Heaven》 P.88 《上を向いて歩こう》 P.90 《赤とんぼ》 P.92 《夕ぐれ》 P.95 《明日の木》 P.30 《Kaimana Hila》 P.72 「長唄《越後獅子》から」 P.76 《安里屋ユンタ》 P.77 《おばば》 P.51 《夏は来ぬ》 P.90 《赤とんぼ》

	・グループ活動によって、協働しながら学習を進めることができる教材を含めました。(第三号)	P.28 「からたちの花 大解剖！」 P.66 《The Phantom of the Opera》 P.67 《All I Ask of You》 P.88 《上を向いて歩こう》 P.90 《赤とんぼ》 P.92 《夕ぐれ》 P.95 《明日の木》
器楽教材	・各楽器の特性や基礎的な奏法を理解できるように、分かりやすい図版と説明文を示しました。(第一号) ・和楽器の学習活動を通して、我が国の伝統音楽に親しみ、そのよさを味わえるようにしました。(第五号) ・他国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、南アメリカ地域の伝統的な音楽や、ハワイで独自に改良され定着した楽器のウクレレを取り上げました。(第五号) ・グループ活動によって、協働しながら学習を進めることができる教材を含めました。(第三号)	P.30 「ウクレレ」 P.33, 83, 85 「Let's Play the GUITAR」 P.52 「リコーダー」 P.74 《涙そうそう》 P.75 「三線」 P.76 《安里屋ユンタ》 P.77 「篠笛」 P.77 《おばば》 P.78 「箏」 P.79 〈一段〉(《三段の調》から) P.30 《Kaimana Hila》 P.31 《Happy Birthday to You》 P.31 《Crazy G》 P.82 《ラ・クンパルシータ》 P.23 《Prelude III》 P.52 《夏は来りぬ》 P.54 《ソナチネ》 P.56 《シンコペーテッド・クロック》
創作教材	・生徒一人一人の創造性を育成するために、創作の学習目標と学習内容を明確に示しました。(第二号)	P.34 「創作1 旋律の雰囲気を変化させよう」 P.35 「創作2 演奏スタイルを変化させよう」 P.58 「創作3 構成を工夫して作品をつくろう」 P.60 「創作4 EDM (エレクトロニック・ダンス・ミュージック) をつくろう」
鑑賞教材	・我が国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、我が国と郷土の伝統音楽を明確な学習の観点から学ぶことができるようにしました。(第五号) ・他国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、世界各地の伝統的な音楽を取り上げました。(第五号) ・さまざまなジャンルの音楽に親しむ態度を育成し、幅広い知識を身に付けられるよう、映画音楽やミュージカルを取り上げました。(第一号) ・作曲家の生涯を通して、時代背景や職業及び生活との関連を考察できるようにしました。(第二号)	P.70 「日本の伝統音楽」(琵琶楽, 文楽, 歌舞伎) P.73 「郷土の芸能」 P.80 「世界の諸民族の音楽」 (身振りを伴う表現) P.62 「映画を彩る音楽」 P.63 「映画音楽を聴こう 映画『ハリー・ポッターと賢者の石』」 P.64 「ミュージカル《オペラ座の怪人》」 P.107 「L.v. ベートーヴェン」
その他の教材	・幅広い知識と教養を身に付け、道徳心を培うことができるよう、コラムや読み物を豊富に取り入れました。(第一号)	P.15 「ルールを守って音楽を楽しもう！」 P.39 「変奏曲」 P.43 「フランス語に由来する言葉」

	・生命を尊び、自然を大切に作る心や、我が国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、日本各地に伝わる芸能を取り上げました。(第四号及び第五号) ・サティの青年時代に焦点を当て、音楽に関わる職業や他分野との関わりに興味・関心をもつことができるよう配慮しました。(第一号及び第二号)	P.73「郷土の芸能」 P.45「サティとモンマルトル」
口絵資料	・幻想的で斬新な演出によって上演されるオペラの様子や、文楽と歌舞伎の舞台に関するイラストや写真を通して、舞台芸術の最先端のアイディアや伝統の継承について考察できるようにしました。(第二号及び第五号) ・音楽をライブで楽しむことの喜びを伝え、主体的に社会と関わる態度を養うことができるようにしました。(第三号)	P.2「Invitation to Music!」 P.4「文楽」 P.5「歌舞伎」 P.6「ライブで楽しもう!」

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

▶判型と紙面構成

- ・判型を A4 とし、使いやすさと内容の充実を図りました。また、楽譜の見やすさ、文章の読みやすさに配慮しました。
- ・さまざまな色覚特性をもつ生徒にも使いやすいデザインを目指しました。
- ・紙面ごとに「具体的にどのような活動をして、何を学ぶのか」を明確に示しました。
- ・学習活動をサポートする資料や、表現と鑑賞を深めるための教材などへ適宜リンクを張っています。また、歌唱、器楽、創作、鑑賞をそれぞれ関連付け、音楽の能力が確実に定着するよう、各紙面にさまざまな工夫を凝らしました。

▶各学校の実態に応じて多面的な学習活動を展開できる教材

- ・合唱曲については、同声（女声・男声）、混声など、さまざまな曲態を掲載しました。
- ・ウクレレとギターを取り上げ、より幅広い活動ができるようにしました。
- ・リコーダーについては、ソプラノとアルトのどちらでも演奏できる曲を掲載しました。
- ・和楽器については、三線、篠笛、箏の3種類を取り上げました。

▶コロナ禍でも豊かな学習活動を展開できる教材

- ・手拍子と足踏みによるボディー・パーカッションの楽曲やキーボード・アンサンブルを掲載しました。
- ・個人所有の可能なウクレレ、リコーダー、篠笛の教材を掲載し、オンライン授業にも対応できるよう、二次元コードを多数掲載しました。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-193	高等学校	芸術	音楽Ⅱ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
27 教芸	音Ⅱ 703	MOUSA 2		

1 編修上特に意を用いた点や特色

本教科書は、芸術科音楽Ⅱの学習を通して、生徒の「資質・能力」を育成します。

- ◆音楽のより深い知識及び技能の習得
- ◆音楽の諸活動を通した個性豊かな思考力、判断力、表現力等の育成
- ◆音楽の諸活動を通した学びに向かう力、人間性等の涵養

①音楽のより深い知識及び技能の習得

音楽Ⅰで習得した知識及び技能を基盤として、生徒がより深く理解できるようにすることを最大の目標にしています。特に、表現上の効果を理解し、生かすことのできる歌唱・器楽教材と、深く理解し味わえる鑑賞教材を充実させました。

明確な目的をもって行うヴォイス・トレーニング



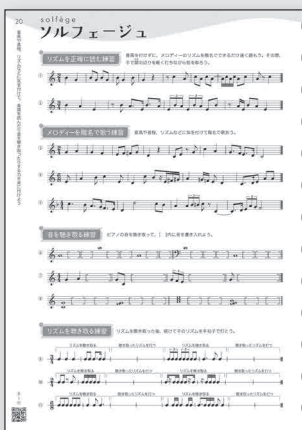
(P.10・11)

演奏する曲とその奏法の説明を一体化させた紙面構成



(P.32・33)

音楽の基礎的な能力を定着させる充実した内容



(P.20 ~ 22)

関連する歌唱教材の表現の工夫を引き出すだけでなく、深く味わうことのできる鑑賞教材



(P.104・105)

②音楽の諸活動を通した個性豊かな思考力，判断力，表現力等の育成

「主体的・対話的で深い学び」をさらに個性豊かに実現させるため，学習の目標や活動のポイントなどを明示しています。また，表現と鑑賞の一体化を図った教材，表現上の効果やパートどうしの調和を実感することのできる創作教材及びアンサンブル教材を掲載しました。

《からたちの花》を用いた主体的・対話的で深い学び

活動のポイントを具体的に明示

鑑賞のポイントを具体的に明示

(P.28・29)

ミュージカル《オペラ座の怪人》の鑑賞

(P.64・65)

表現上の効果やパート
どうしの調和を実感で
きる創作教材

(P.60・61)

表現と鑑賞の一体化

鑑賞曲の中のミュージカル・ナンバーを歌唱教材として掲載

(P.66・67)

③音楽の諸活動を通した学びに向かう力，人間性等の涵養

生活や社会，伝統や文化などに関連付けた内容及び二次元コードを用いて調べることのできる学習活動を充実させました。生徒が音楽の学習を意義あるものとして捉え，生涯にわたって音楽文化に親しむ態度を育むことができるよう配慮しました。

生活や社会，伝統や文化などに関連付けた内容

(P.107 ~ 109)

生涯にわたって音楽文化
に親しむ態度を育成

(P.36)

(P.78・79)

学習をサポートする
参考資料を閲覧でき
る二次元コード

図書の構成・内容		学習指導要領の内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ページ	教材名	A 表現										B 鑑賞					音楽を形づくっている要素																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		(1)歌唱			(2)器楽			(3)創作				(1)鑑賞					音色	リズム	速度	旋律	テクニクス スチュア	強弱	形式	構成																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ア	イ		ウ	ア	イ		ウ	ア	イ	ウ	ア	イ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			ア	イ			ウ	ア						イ	ウ	ア									イ	ウ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2	Invitation to Music!	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感, 及び P.50,102 の関連資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
4	文楽	P.71 の関連資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
5	歌舞伎	P.71,72 の関連資料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
6	ライブで楽しもう!	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
10	Alleluja	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							</

図書の構成・内容		学習指導要領の内容																															
ページ	教材名	A 表現												B 鑑賞						音楽を形づくっている要素													
		(1)歌唱						(2)器楽						(3)創作						(1)鑑賞						音色	リズム	速度	旋律	テンソ・チューア	強弱	形式	構成
		ア			イ			ウ			ア			イ			ウ			ア			イ										
		ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ											
52	夏は来りぬ							○	○	○	○	○	○												○	○	○	○	○		○	○	
52	リコーダーの運指表												○																				
53	冬							○	○	○	○	○		○										○	○	○	○						
53	リコーダー(アーティキュレーション)							○	○	○	○	○		○										○	○	○	○						
54	ソナチネ							○	○	○	○	○	○	○										○	○	○	○	○	○			○	
56	シンコペーテッド・クロック							○	○	○	○	○	○	○										○	○	○	○	○	○			○	
58	構成を工夫して作品をつくらう	内容の取扱い(7)作品を記録する方法												○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	
60	EDM(エレクトロニック・ダンス・ミュージック)をつくらう	内容の取扱い(7)作品を記録する方法												○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	
62	映画を彩る音楽																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
63	映画音楽を聴こう																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
64	ミュージカル《オペラ座の怪人》																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			
66	The Phantom of the Opera	○	○	○	○	○	○	○															○	○		○	○	○	○	○			
67	All I Ask of You	○	○	○	○	○	○	○															○	○		○	○	○	○	○			
68	日本音楽の流れ																			○	○	○	○	○	○								
70	日本の伝統音楽																			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
70	琵琶について	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感																															
72	長唄に親しもう	○	○	○	○	○	○	○																	○	○	○	○		○			
73	郷土の芸能																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
74	涙そうそう	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○		○			
75	三線							○	○	○	○	○		○																			
76	安里屋ユンタ	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○										○	○	○	○					
77	篠笛							○	○	○	○	○		○																			
77	おばば	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○	○					
78	箏							○	○	○	○	○		○																			
78	「検校」ってなに？	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感																															
79	〈一段〉(《三段の調》から)							○	○	○	○	○		○											○	○	○	○					
80	世界の諸民族の音楽																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
82	ラ・クンパルシータ							○	○	○	○	○		○											○	○	○	○		○			
83	愛のロマンス							○	○	○	○	○		○											○	○	○	○					
83	Let's Play the GUITAR 2							○	○	○	○	○		○											○	○	○	○					
84	Tears In Heaven	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○											○	○	○	○		○			
85	Let's Play the GUITAR 3							○	○	○	○	○		○											○	○	○	○					
86	Can't Take My Eyes Off Of You	○	○	○	○	○	○																		○	○	○	○		○			
87	We've Only Just Begun	○	○	○	○	○	○																		○	○	○	○		○			
88	上を向いて歩こう	○	○	○	○	○	○	○																	○	○	○	○	○	○			
90	赤とんぼ	○	○	○	○	○	○	○																	○	○	○	○	○	○			
92	夕ぐれ	○	○	○	○	○	○																		○	○	○	○	○	○			
95	明日の木	○	○	○	○	○	○																		○	○	○	○	○	○			
98	音楽を織りなすさまざまな要素	(共通事項)の理解																															
99	音楽の要素に着目して、2つの曲を聴き比べよう																			○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
100	さまざまな主題とその構成を聴き取ろう																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
102	オペラ・アリアを味わおう																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
103	民族音楽の要素とヴァイオリンの超絶技巧による表現効果を感じ取ろう																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
104	詩と音楽が織りなす表現を味わおう																			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

図書の構成・内容		学習指導要領の内容																													
ページ	教材名	A 表現												B 鑑賞				音楽を形づくっている要素													
		(1)歌唱						(2)器楽						(3)創作				(1)鑑賞				音色	リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱	形式	構成		
		ア	イ			ウ			ア	イ			ウ			ア	イ	ウ	ア		イ										
			ア	イ	ウ	ア	イ	ウ		ア	イ	ウ	ア	イ	ウ				ア	イ	ウ										
106	コンテンポラリー・ミュージックを楽しもう																	◎	◎	◎	◎	◎		○	○	○	○	○	○	○	○
107	L.v. ベートーヴェン																	◎	◎	◎	◎	◎		○	○	○	○	○	○	○	○
110	西洋音楽の流れ																		○	○		○									
112	楽典	(共通事項)(1)イ音楽に関する用語や記号など																													
115	西洋音楽の用語と記号	(共通事項)(1)イ音楽に関する用語や記号など																													
116	ギター／キーボード・コード表														○	○		○	○	○								○			
118	作曲家の年表と主な作品																		○		○										